

Hoop (フープ)



太陽電池設置状況



近鉄百貨店阿倍野店南側のファッションビル「Hoop(フープ)」の南側外壁面に太陽電池モジュールを設置したシステムである。

特に、ビル壁面設置タイプであることからよく目立ち、ビルへの来場者、地域住民へのPR効果は絶大である。

太陽電池の発電電力は、ビル内のコンビニエンスストアの空調や照明等の電源に使用され、CO₂削減に貢献している。

なお、ビル周辺には、ハトやカラス等が多く、その対策として太陽電池の裏面には防鳥カバーが施されている。

近畿日本鉄道株式会社	
所在地	大阪市
システム	系統連系型
太陽電池容量	10kW
種類	単結晶
設置年度	1999年度 (NEDOフィールドテスト事業)